

JTC-MA 値実用試験成績認証制度

ウェットクリーニング MA 値試験及び洗浄力試験受験要領

JIS L 0001 の 2016 年 12 月施行によって、Ⓐ、Ⓑ、Ⓒの商業クリーニングの取り扱いに関する表示が義務付けられることになりました。これら、ドライクリーニング、ウェットクリーニングの表示には、それぞれに、実用機による試験方法が定められており、表示に従って処理するというはこの試験方法に準じた工程によるものでなければなりません。

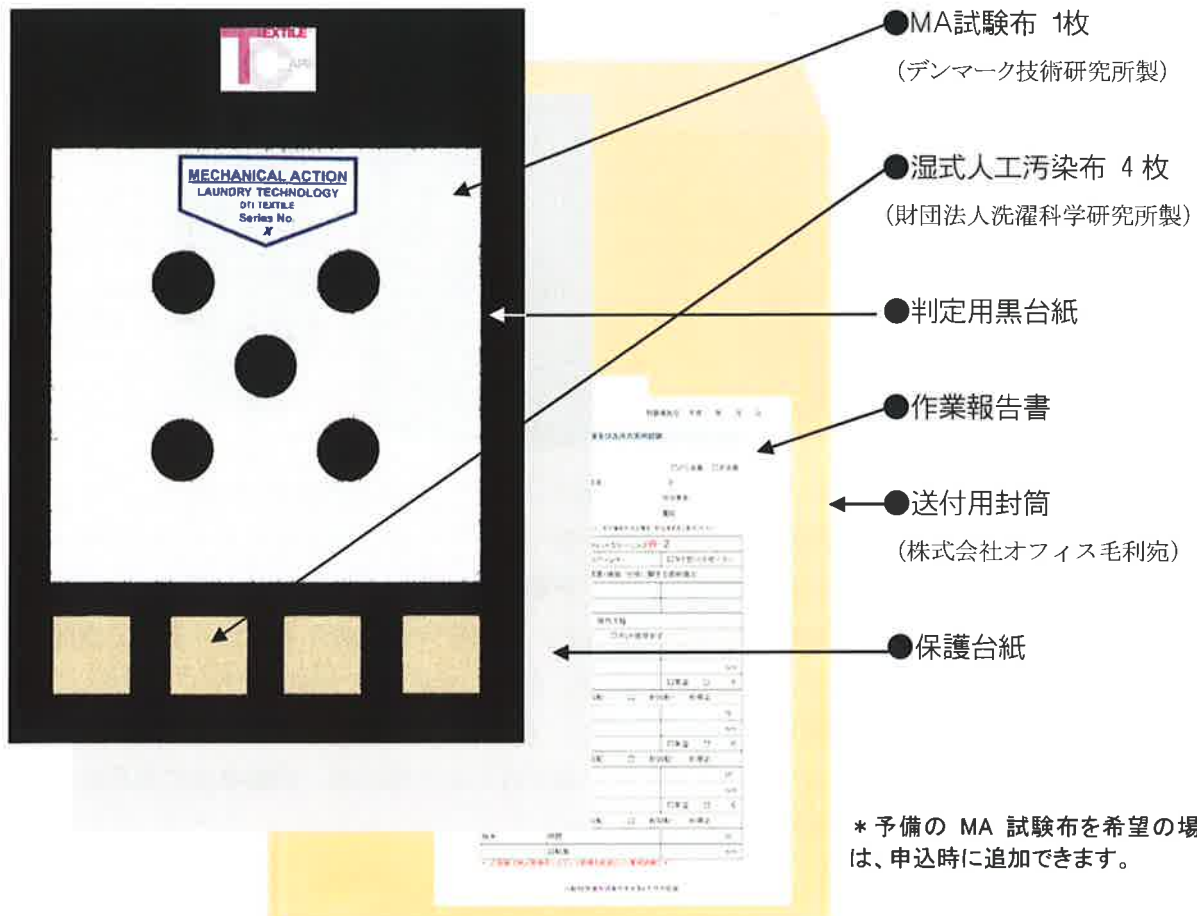
仮に表示に従って処理したとして事故となった場合、その処理方法が試験方法に準じたものであるかどうかは第三者機関によって証明されなければなりません。

一般社団法人日本テキスタイルケア協会では、JIS L 1931-4 に規定されたウェットクリーニング試験法に準じた JTC-MA 値試験を実施することによって、作業内容の適正を評価認証するものです。尚、この試験は制止乾燥またはプレス乾燥を前提とした実用試験です。

JIS L 1931-4:2014 繊維製品の商業クリーニング 第 4 部:ウェットクリーニング試験方法 解説 3 d) 試験方法 WG-B では、商業クリーニング国際標準化委員会で決定した素案を審議し、この規格では次のように規定した。

1) W1 法(一般的な試料の試験方法) 対応国際規格が W1 法の試験方法として引用している ISO 6330 は 2012 年に改正されたこと及び家庭洗濯試験方法とウェットクリーニングの試験方法の一部について相関を取るようになるのがよい(JIS L 0001 の解説参照)との意見から、この規格は、ISO6330:2012 の 4M 法を規定した(参考値, MA 値 60 前後)。2) W2 法(繊細な試料の試験方法) 手洗いと同じ程度の洗濯機械力であったことから、基本的には対応国際規格どおりとした(参考値, MA 値 35 前後)。3) W3 法(非常に繊細な試料の試験方法) W2 法の洗い時間を短くし、乾燥方法を自然乾燥だけにする方法とした(参考値, MA 値 20 以下)。これは、日本で汗抜き洗いなどといわれるドライクリーニングの補完としての水洗い方法に対応するためである。

2.JTC-MA 値及び洗浄力試験の頒布材料



3.JTC-MA 値及び洗浄力実用試験実施要領

(1) 試験布の取り付け

○ 縫い付け



- ① 試験材料の中でも特に MA 試験布のお取り扱いには注意してください。
- ② 輸送などの影響で事前にパンチ穴の糸がほつれている場合がありますので、試験布が到着したら、事前に必ず写真を撮り、試験結果に合わせてご報告ください。
- ③ MA 試験布は、試験材料（ジャケットなど）の背中中央部分にとりつけます。原則として、4角とそれぞれの辺の中心部分、合計8か所を糸で縫い付けてください。
- ④ 人工汚染布はMA試験布の各辺の中央に、上辺・下辺を糸で縫い付けてください。
- ⑤ 縫い付け作業などによって、パンチ穴の糸がほつれた場合は、試験事前に写真を撮り、試験結果に合わせてご報告ください。

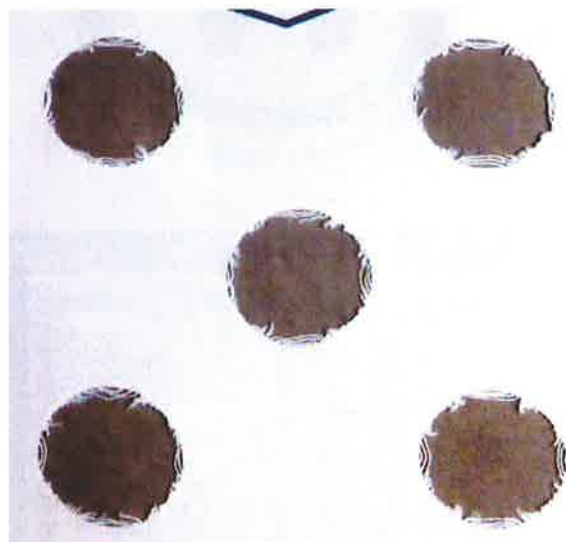
(2)試験後の処理



試験が終了したら糸を切って取り外す



すぐに綿プレスやアイロンを使って固定する



5つのパンチ穴の上下左右に飛び出した糸の数を数える。この合計した数字がMA値となる。

ウエット クリーニング	MA値	家庭洗濯
	60	
	35	
	20	

- ①自社で通常行っているウエットクリーニング工程を通常の条件で行ってください。
- ②W3法に関しては、ヨコ型ドラム式のワッシャーではMA値20以下のデータを得ることは困難であることが確認されています。専用特殊機かパルセーター型（家庭用洗濯機）などによる「汗抜き」に準じた工程をお試しください。
- ③装置にプログラムされた工程を「作業報告書」に記録してください。
- ④工程が終了したら、慎重に取り出して、その状態を写真撮影してください。試験布を縫い付けた糸を切って取りはずしたら、綿プレス機でプレスしてください。
- ⑤プレスした試験布を「判定用黒台紙」の中央にセロテープなどで固定して、配送時の保護台紙にはさみ4辺をセロテープなどで封してください。
- ⑥「試験布」「作業報告書」を返送用封筒に入れて下記あてに送付してください。
【送付先】 株式会社オフィス毛利(同封の宛名付封筒にてお送りください)
- ⑦写真は下記メールアドレス宛てにお送りください。
【送信先】 株式会社オフィス毛利 jim@morri.co.jp

4.JTC-MA 値評価と認証*認証書及びステッカーは協会会員限定発行



日本工業規格準拠ウェットクリーニングMA試験合格
一般社団法人日本テキスタイルケア協会認証



お送りいただいた試験結果は、株式会社オフィス毛利の毛利春雄協会担当理事によってMA値及び洗浄率を判定評価いたします。

MA値の評価によって、該当するウェットクリーニング表示に対応する作業を公に保証するため、当協会では認定証を発行し、店頭表示のためのステッカーを提供いたします。



【受験費用(材料費、認証書、ステッカー、登録料を含む 送料込・消費税別途)】

■JTC研究会員

1件(W1法、W2法、W3法のいずれか1件) 20,000円

3件(W1法、W2法、W3法)一括 30,000円 (推奨)

* 予備用のMA試験布追加につき1枚当たり1,600円

■非会員(試験結果通知書は発行しますが、認証書、ステッカーは発行しません)

1件(W1法、W2法、W3法のいずれか1件) 30,000円

3件(W1法、W2法、W3法)一括 50,000円 (推奨)

* 予備用のMA試験布追加につき1枚当たり1,800円

■MA試験布単品販売(枚数にかかわらず一律送料:800円 消費税別途)

1~9枚 単価1,800円 10枚以上 単価1,600円



一般社団法人日本テキスタイルケア協会

〒257-0001 神奈川県秦野市鶴巻北 1-11-1-909 texcare@textilecare.jp

* 電話でのお問い合わせはご遠慮ください

JTC-MA 値実用試験受験申込書

会員のウエットクリーニングの新JIS適応を確認し協会が認証します

JIS L 0001 の 2016 年 12 月施行によって、**Ⓟ、Ⓣ、Ⓜ**の商業クリーニングの取り扱いに関する表示が義務付けられることになりました。これら、ドライクリーニング、ウエットクリーニングの表示には、それぞれに、実用機による試験方法が定められており、表示に従って処理するということはこの試験方法に準じた工程によるものでなければなりません。

仮に表示に従って処理したとして事故となった場合、その処理方法が試験方法に準じたものであるかどうか第三者機関によって証明されなければなりません。

一般社団法人日本テキスタイルケア協会では、JIS L 1931-4 に規定されたウエットクリーニング試験法に準じた JTC-MA 値試験を実施することによって、作業内容の適正を評価認証するものです。この認証は、表示者であるアパレル関連事業者、消費者及び消費者行政機関に対して、当協会が試験を行った事業者であることを証明する制度です。

【申し込みに際してのご注意】

試験は、[本申込書による申込（会員）]-[試験材料の送付（協会）]-[試験実施]-[試験結果の送付（協会・毛利理事宛）]-[試験結果確認（協会・毛利理事）]-[認証及び認定書・ステッカー発行（協会）] の手順で行われます。

実際の試験に当たっては、試験結果にバラツキが発生すると思われるので、試験材料一式の他に、予備試験用に公式MA試験布（会員価格単価 1,600 円）を追加申込なさることをお勧めします。

試験実施要領は、同封の案内書を参考にしてください。

受験申込書 FAX 送付先：0463-75-8642 E-mail：textilecare.nifty.com

1. 2. のいずれかを丸で囲ってください。

1. 受験コース W1～W1 のいずれか 1 件について受験する

* 受験料 JTC 研究会員：20,000 円 非会員：30,000 円



2. 受験コース W1～W3 の全てを受験する

* 受験料 JTC 研究会員：30,000 円 非会員：50,000 円



追加（予備）MA試験布 _____ 枚 単価 1,600 円

社名： _____ 担当者名： _____ 電話（ ） _____

住所：〒 _____

JTC 研究会 会員 非会員 （会員・非会員は事務局で確認します。）